

## 令和4年度第1回柳川市総合教育会議議事録

### 1 開会及び閉会に関する事項

令和5年1月31日(火)

開会 14時00分

閉会 15時40分

### 2 出席委員の氏名

市長	金子 健次
教育長	沖 毅
委員(教育長職務代理者)	江口 正基
委員	田中 義隆
委員	瀬戸口 京子
委員	田中 麻子

### 3 事務局等の出席者

総務部長	平田 敬介
人事秘書課長	江口 英範
人事秘書課長補佐	横山 章
教育部長	袖崎 朋洋
学校教育課首席指導官	野田 真功
学校教育課長	古賀 洋
主任指導主事	萩野 なぎさ
学校教育課長補佐	藤吉 康裕
学校教育課長補佐	山田 智大
生涯学習課長	新開 文隆
生涯学習課長補佐	田中 規之
人権・同和教育推進室長	梅崎 福秋
図書館長	松永 浩一
子育て支援課長	古賀 順一郎
総務課長	武田 真治

### 4 傍聴者

0人

5 議事の概要

発言者	内容
<p>人事秘書課長 補佐</p> <p>金子市長</p>	<p>ただ今から、令和4年度第1回柳川市総合教育会議を開催いたします。</p> <p>初めに、本会議の議長であります金子市長より、あいさつをお願いいたします。</p> <p>皆さん、こんにちは。</p> <p>委員の皆様には、大変お忙しい中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>新型コロナウイルス感染が国内で初めて確認されてから3年がたちました。振り返りますと、当初は、緊急事態宣言が発令され厳しい行動制限が断続的に続きまして様々な困難がありました。</p> <p>現在は、緊急事態宣言もなく、行動制限も相当緩和されまして、国では「平時への移行」に向けた検討がなされております。</p> <p>教育現場におきましては、当時は、学校行事の中止、学級閉鎖などで教育活動への大きな影響がありましたが、土曜授業やオンライン授業などをはじめとした様々な取組をしながら、厳しい状況を乗り越えてこられました。</p> <p>現在は、各学校のいろんな創意工夫により、少しずつ教育活動が充実してきている状況であります。</p> <p>依然として、感染の波が繰り返されていますが、引き続きワクチン接種や経済対策など取組を進めなければならないと考えております。</p> <p>次に、昨年この会議で紹介しました、子育て支援拠点施設「このゆびとまれ」についてです。</p> <p>昨年4月に開館しまして、子ども達が遊べる広い空間やランチルーム、屋外ウッドデッキなどを備えて、助産師相談や子育てセミナーをはじめ、多彩なイベントを行っていますので、親子で楽しく過ごせる空間となっております。</p> <p>おかげさまで利用者数も多く、大変好評をいただいております。</p> <p>また、柳川むつごろうランドに大型複合遊具が今度の春に完成予定となっております。筑後地区最大規模ということで、柳川らしい特色を活かした遊具がたくさんありますし、車いすで上れるスロープ付きのインクルーシブ遊具もあって、これまで以上にみんながワクワクする空間に生まれ変わります。</p> <p>子どもたちの元気で明るい姿を見ますと、大人たちも自然と元気になりますので、柳川市の子育て環境に、さらに磨きをかけながら、そして、小中学校の再編もこれからありますが、これをチャンスととらえて、子育てしやすい柳川にしていき、全体の活力と市政発展につなげていきたいと考えております。</p> <p>さて、本日の会議は、第3次教育大綱の進捗状況の確認について、協議をお願いしたいと考えています。</p> <p>活発なご議論をいただき、本市の「教育・芸術・文化」の振興を図っていきたく</p>

人事秘書課長 補佐	<p>いと考えております。</p> <p>結びになりますが、今後も教育委員会の皆様と一層の連携を図るとともに、「ともに育ち、ゆたかに学ぶ、夢をかなえるまち、水郷柳川」の実現のために、努力していくことを申し添えまして、あいさつとさせていただきます。</p> <p>本日は、よろしくお願いいたします。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、早速ではあります、議事に入りたいと思います。議事進行につきましても、教育長にお願いしたいと思っております。それでは教育長よろしくお願いたします。</p>
沖教育長	<p>それでは、ここからは私が会議を進めていきます。会議は、1時間半程度で充実した会議にしたいというふうに思っておりますので、どうかご協力よろしくお願いたします。</p>
学校教育課首 席指導官 沖教育長	<p>まず初めに、議題(1)の「第3次柳川市教育大綱」重点的取組の進捗状況報告についてです。</p> <p>大綱は、資料にありますとおり「8つの柱」四角の数字ですね。8つの柱で大きく4つに分けて、最初に1と2、次に3、4、5、6を一緒に。そして7、8個別に、その4つに分けてですね、担当局より説明をお願いし、皆様からご意見等をいただきたいと考えております。</p> <p>それではまず、柱1「豊かな人間性や志をもってたくましく生きる子どもを育てる教育の推進」と、柱2「確かな学力をはぐくみ、個性や能力を伸ばす学校教育の充実」について、学校教育課、生涯学習課から説明をお願いしたいと思います。</p> <p>－柱1、柱2の重点的取組の説明－</p> <p>はい。ありがとうございました。以上ですね、柱の1、2の説明がありました。何か、ご質問ご意見等ございませんか。</p> <p>よろしいでしょうか。またありましたら、後でまとめてでもよろしゅうございますので。では、次に行かせていただきます。</p>
生涯学習課長 図書館長 人権・同和教育推進室長 沖教育長	<p>続きまして、柱の3「生涯学習社会の実現をめざす社会教育の推進」、柱の4「特色ある市民文化の創造」、柱の5「健全な身体をつくるスポーツ活動の推進」について、柱6「人権尊重精神を育成する教育・啓発の推進」について、生涯学習課、図書館、人権・同和教育推進室から説明をお願いします。</p> <p>－柱3、柱4、柱5、柱6の重点的取組の説明－</p> <p>はい。ありがとうございました。柱の3、4、5、6の説明がありました。ご質問ご</p>

田中義隆委員	<p>意見等ございましたらお願いしたいと思います。生涯学習課、図書館、人権・同和教育推進室関係ありますでしょうか。はい、田中委員。</p> <p>意見になるとは思いますけれども、コミュニティセンターの件で、当然地域コミュニティっていうくらいですから、できれば、コミュニティセンター自身として外部に色んな情報を発信してほしいというのが一点、それと、公民館との兼ね合いがあつて難しいのかもしれませんが、主事補という方がいらっしゃるのであれば、それをしないと単なる場所箱物となってしまう。そこは少し考えなければいけないのかなと思います。</p>
<p>沖教育長 生涯学習課長</p>	<p>はい。中身の発信等についてコミュニティセンターの件ですが。</p> <p>生涯学習課でございます。田中委員のおっしゃるとおり、なかなか発信できていないというところ。先ほど話がありました、各館に主事補がおりますけれども、研修会などは実施に至っていないというところで、企画力が十分でないところございまして、今後研修会などしっかりやりながら、自らが発信できるような、そういった企画力を身につけたらなというふうに思っているところでございます。ありがとうございます。</p>
沖教育長	<p>来年度、重点的取組の中に強く入れていっていただきたいということです。</p> <p>江口代理から何か。</p>
江口委員	<p>田中委員と同じようなことですがけれども、コミュニティセンターの利用促進ということで、わたし、垂見小学校のすぐそばにあります。公民館の活動など非常に活発に活動が回復してきたと思います。去年も申し上げたと思いますけど、垂見校の公民館が完成した時に、市長から、ホワイトボードを真っ黒にしてくださいと、要するに計画を決めて、多くの活動にいかしてくださいとおっしゃってあったことを非常に記憶しております。そういった形でコミュニティは地域との連携ということですね、主催するのはもちろん、公民館長さんだけではなくて、公民館の主事さん、事務的な責任者、この方たちの協力がないと、そういった時に垂見校区の館長は代わりましたけど、事務のトップの所が非常にしっかりとした計画をして、地域との連携をして、活発に活動されている。その中で地域だけでなく、学校と連携も非常に強くされています。垂見公民館で言いましたけども、柳川市全体でいいますと柳川市全体の公民館活動、公民館長会議などでやっていると思うんですけども。そこ辺りの議案と言いますか決定事項で、各公民館の行事予定と言いますか、共通したものができれば、それが各公民館に配布されていくと、そこで他の公民館ではどうやってるんですかとか、見える形で参考になるんじゃないかなと思います。市全体の各公民館の行事予定じゃないですけども、そういうところやってあるとは思いますがけれども、それぞれ知れ渡れば、他に負けないような活動につながっていくんじゃないかなと思います。</p> <p>もう一点は、生涯学習課の課長さんから説明がありましたけれども、市民文化会館の活動状況についてです。生涯学習課の追加資料の 6 ページです。その</p>

<p>沖教育長 生涯学習課長</p>	<p>他のところで、去年の7月3日、NHKのど自慢です。これは昨年この会議で、市民文化会館の活用という中で、NHKのど自慢をぜひやりたいということで、発信がありました。それが実現したということで、やっぱり一生懸命市長が先頭になって誘致活動された結果ではないかと思って、テレビで拝見していました。印象ですけれども良かったと思っております。以上です。</p>
	<p>はい。ありがとうございました。特に一点目何かありますか。</p>
	<p>はい。各公民館の取組状況でございますけれども、こちらについてはですね、年に1回の公民館の主事会を行っております。その時に各館取組についてはですね、発表とか紹介はしておりますけれども、中身までは詳しく説明はできておりません。そういうこうも含めて、今後はですね、中身の詳細の説明をお伝えしながら発信してですね、深めていただきながら各館の情報交換をこれからもっとしていきたいと思っております。以上です。</p>
<p>沖教育長</p>	<p>よろしいですか。各コミュニティが切磋琢磨する仕組みをですね、ぜひ作ってもらいたいというようなことだと思います。市民文化会館について、何か市長ございますでしょうか。</p>
<p>金子市長</p>	<p>江口委員さんのほうから、お褒めの言葉をいただきましてありがとうございました。念願叶って、市民文化会館で、のど自慢を開催できて私自身うれしく思っております。</p>
	<p>また、いろんな形でイベント行っていますけど、公務がないときは、私もチケットを買って素晴らしい演奏を見させていただいて感動しています。その中で感じたことは、いい音が出るなということです。プロの演奏者の方からも、白秋ホールはいい音が出ますよと、というような評判になっていると聞いております。</p>
	<p>そして、先ほど報告がありましたけれども、子ども達が白秋ホールで歌う音楽祭りは素晴らしかったというふうに私は思いました。</p>
	<p>白秋ホールは、1階客席は、自由にレイアウトできて、扉を開放すればロビーから広場、掘割まで見れますので、そういった演出も使っていきたいと考えています。</p>
	<p>いろんな報告を聞いた中で、コミュニティセンターの利用状況についても、追加資料の中で4ページのところ、報告がありましたけれども、これからも5年6年と数字が上がってくるのを期待していきたいと思っております。以上です。</p>
<p>沖教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。他に、柱6までございませんでしょうか。</p>
	<p>ないようでございましたら。次に行かせていただきます。</p>
<p>子育て支援課 長</p>	<p>柱の7「子どもが健全に育つための子育て支援の推進」ということで、子育て支援課お願いします。</p>
<p>子育て支援課 長</p>	<p>-柱7の重点的取組の説明-</p>
<p>沖教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。柱の7、子育て支援課から説明がありました。</p>

田中義隆委員	<p>何かございましたらお願いします。はい。田中委員さん。</p> <p>希望と意見なんですけれども、学童保育所の支援員さんの事務負担の件です。難しいかもしれませんが、できれば事務局を一括でできる体制にしたほうがやりやすいかなと。どうしても子どもを見る時間を省いて、事務作業やることになるので、その負担を事務局で一括にする。例えば税金関係の書類の出し方などスムーズにできるのかなと、困っているところが結構あると思います。以上です。</p>
<p>沖教育長</p> <p>子育て支援課長</p>	<p>はい。子育て支援課よろしいでしょうか。</p> <p>はい。確かにおっしゃるとおりですね、支援員さんの事務負担については把握をしながら、改善に向けて取り組んでおるところでございますが、なかなか給与の計算とか、あと税金の計算だとか確かに複雑な部分がございます。それで今、学校再編も踏まえまして、先進自治体の調査をしていますが、例えば、民間を利用しながらそういった問題を解決する事案とかもありますので、将来的にはそういったものも含めて、考えていきたいと思っております。以上です。</p>
沖教育長	<p>はい。よろしいですか。はい。他にありませんか。</p>
瀬戸口委員	<p>はい。瀬戸口委員さん。</p> <p>今の学童の問題ですけれども、田中委員さんがおっしゃたように、事務軽減をしていただきたいというのも私も同じ意見でした。結局、主任さんを中心に出勤体勢が決まりますが、うまく体制が整わない状況があるということなんですね。だから、各学童がスムーズに運営するのが難しいようなので、学校再編に向かって、より良くしていただきたいというのがあります。困っているところがあるので、もちろん相談を市で受けてらっしゃるとは思うんですけれども、現実に目の前の事で悩んである方がいらっしゃるので、よろしくご指導いただければと思います。</p>
<p>沖教育長</p> <p>子育て支援課長</p>	<p>シフトの適正化というご意見だと思いますけれども。</p> <p>確かに様々な声を聞いております。そういった改善もしていけないといけないので、私たちも業務の中身を聞きながらですね、できるものはサポートしながらやっているところで、これも、先ほども言いましたとおり、民間の力なども借りながら、改善策を先々検討していきたいと考えております。ご意見ありがとうございます。</p>
沖教育長	<p>はい、なかなか経営は難しいと思いますけれども、適正化をよろしく願います。他にありませんか。はい。お願いします。</p>
江口委員	<p>まず一点目でございますけれども、教育大綱の進捗状況とちょっと若干内容が違いかもわかりませんが、教育委員として感じたことを話させていただきたいと思います。</p> <p>昨年から、小中学校の再編計画の話がでまして、時系列で申し上げますと、2月に教育委員会の学校再編計画案の説明をいただきました。それに基づいて</p>

検討しておりますが、その後に、議会への報告とか、区長会への報告。そして4月から7月にかけて小学校区、中学校区に再編計画案の説明をいただいております。9月29日でしたか、教育委員会でようやく決定ということで、その前に教育委員会の中で学校教育課を中心として、説明会を結構していただきました。小学校ごとにPTA会長、保護者などに説明して、そして7月から8月にかけて、パブリックコメント、その意見等を集約されて、その後決定ということで、これから実現に向けての作業が始まっております。大変なご苦勞があったと思いますが、これからが本番だろうと思います。実現に向けて、大きく捉えると学校教育は学校教育課だけではなく、市全体の取組であると自覚していただいて、大変とは思いますが、それでも頑張っていたらいいというふうに思っております。

もう一点ですけれども、生涯学習課からお話をいただきました。健全な身体をつくるスポーツ活動の推進と11ページについて説明をいただきました。コロナでなかなかできなかったんですけども、大きく捉えていくと、練習場所の拡大が必要であると、まさしくこれに当てはまるのが、クリーンセンター跡地利用の案について、教育委員会に説明していただきました。費用等については詳しく書いてありましたけれども、私は大賛成だったんですね。というのは、トラックをメインとしたグラウンド整備を目指すとする。ここだろうと思うんですね。特に屋外とする場所、団体とする場所、これが少ない。学校グラウンドを借らないといけないとか、一般社会人も含めて、中学校の強い選手なども福岡方面に行ってるんですね。ということは柳川の施設が足りないということですね。屋外で伸び伸びと、お年寄り方のグランドゴルフとか大会とか一箇所に集まればですね、そしてもうひとつは、グラウンドだけでなく地域周辺の方たちのためにも、一大スポーツイベントの場所として、体を強くする場所として活かしていただければなあと思って強く思っているところなんですけれども、時間かかるとは思いますけれども、実現していただければなあと思っているところでございます。

はい。市長からお願いします。

はい。ありがとうございます。クリーンセンターですが、現在、みやま市と両市です、一般廃棄物処理施設を両開に作りました。順調に稼働しております、今度、旧センターを解体して、解体の後にやはり地元の方が、煙突から出る煙とかそういう形でだいぶ苦勞されたのを何とか報いたい。色んな活用を考えました。その中で、過疎債を活用して陸上競技場を作ろうという考え方です。

子ども達のためにですね、子どもたちが伸び伸びと柳川でできるような形に、それは観客席などありません。それは後々の問題ですからね、そういうところで伸び伸びとできるような外のグラウンドを作りたい。それで学校再編の中においてもグラウンドはなかなかありません、一番広いのが柳南中学校ですが、学校として使いますので実際できないんですね。そういうふうなところでぜひ成功させたいというふうにして思っております、いま心強く感じているところです。着々とです

沖教育長  
金子市長

ね、詰めていきたいというふうに思って、将来的には琴奨菊のとおこのおじいちゃんが相撲場を作って大関に、柳川には水泳もオリンピック選手もおります。柔道でオリンピック金メダルの方もいます。陸上の方はいらっしやなくて、この陸上トラックで最初は練習しながらやって、オリンピックにおいて日本を代表するような選手が出てくるのが夢なんですけれども、そういうところのために作りたいなあというふうに思っています。以上です。

沖教育長

はい。ありがとうございました。力強いご支援の言葉があったと思います。意見として受け承っておきたいと思います。はい田中委員。

田中麻子委員

柱の7の子育て支援の推進につきまして、産後ケア事業につきましてですけれども、他の機関の支援につながった事例が本当にあるんですね。それでそこには、市の担当課の皆さんを中心に、助産師さん、小児科の先生方、そこには主任児童委員さんのボランティア、そして子育て支援「このゆびとまれ」からのスタッフさん達のサポーター、そして子育てアドバイザーの方、またお母さん方の先輩としてママサポーターということで、とても多くの方が関わってあって、際限なく他の機関との連携がとれていてとてもいい感じでスタートしているので、周知徹底というのは、これからも是非していただきたいということ。それと一番最後の課題の下のほうに、発達に課題がある子どもを持つ保護者への支援として、個別相談会の拡充とあります。そちらのほうも生まれてすぐは育てやすかったけれども、集団に出て行くにしたがって関わりや集団適用の難しさがでるお子さんと、初めから眠らないとか、食べ物に対してこだわりがあって、なかなか食べてくれないとか、最初からこだわりがあるお子さんを持つ方もいらっしやると思います。そこらへんも、子育てが困難と感しないように、愛着関係を作ってくださいね、そのお子さんに合った関わり方が見出していけると、子育ての喜びも出てくるし、学童期や青年期の学校教育がうまくスムーズに進むということで、このスタートはとても大事なことだと思うんですね。

この個別相談会っていうのは、親子教室と関わりあって、どのくらいの頻度でこういった対象年齢の方なのでしょう。わからなかったので教えてください。

沖教育長

はい。よろしいですか。

子育て支援課長

はい。子育て支援課です。先ほどの産後ケア事業に関しましては、今まで以上に周知を図っていきたくて考えています。ありがとうございます。それと発達に課題がある子どもさんに関して、まず親子教室といいまして、幼稚園、保育園に入る前の子どもさんを対象に、集団での遊びの中でそういった発達が気になるなどの相談を受けております。そこで臨床心理士さんや、言語聴覚士さん、作業療法士さんを招きまして教室を行っています。令和4年度が月2回程度行っています。それから、親子教室と別に、令和4年度に新しく発達の相談会としまして、概ね2歳のお子さんから、就学前のお子さんを対象に行っております。こちらは個別の相談という形で、簡単な発達の検査もでき、予約制をとりまして令和



<p>沖教育長 田中麻子委員</p>	<p>4年度が3月までに6回行うこととしています。以上です。 何かご意見ありましたらお願いします。はい。 先ほどの件で、毎月の市報に載っているのではないかと思うんですけれども、2歳からということですが、0歳でも1歳でも育てにくさを感じていらっしゃる方はおられます。なので、各幼稚園、保育園にいま子育て支援の場を設けるようになってますので、「このゆびとまれ」だけでなくですね、そういうことで来られたお子さんにも説明したりできるように、幅広く周知をしていただいて、年齢も少し早めていただいてもいいのかなと思います。よろしくをお願いします。</p>
<p>沖教育長 田中義隆委員</p>	<p>では、ご意見として受けていきたいと思います。では、田中委員さん。 ひとつお願いと希望がありますけれども、子育て支援課ですが、例えば、結婚された女性の方、嫁いで来られた方たちが集まれるような場所があればいいんですけれども。私が知っている方で、他市から来られて誰も知り合いがないと、そこでこれから子どものことで心配されて、その子ども達を持つ前のコミュニティが必要かなと思いますので、よろしくをお願いします。</p>
<p>沖教育長 子育て支援課長</p>	<p>課長、そういうのありますか。子どもを持つ前の支援。 子育て支援課です。子どもさんを持つ前の支援につきましてもですね、助産師さんが行っておりますプレパパプレママセミナーとかですね、妊産婦の相談とかお父さんの悩みとかですね、そういったことも、「このゆびとまれ」で実施をしております。それと、最近はですね、テーマを絞ってですね、例えば、親との同居の悩みとか発達に関する相談とか、ちょっとした気がかりなテーマを絞って座談会といいますか、勉強会等を行っております、そういった周知をしてお母さん達お父さん達の不安を取り除けたらなと思っております。以上です。</p>
<p>沖教育長</p>	<p>はい。よろしいですか。周知をですね、よろしくお願ひしたいと思います。では、総務課から柱の8の説明をお願いします。</p>
<p>総務課長 沖教育長</p>	<p>－柱の8重点的取組の説明－ はい。ありがとうございます。柱の8について、何かご質問ご意見等、瀬戸口委員。</p>
<p>瀬戸口委員 沖教育長 総務課長</p>	<p>教えてください。防犯カメラの設置料はいくら位になるのでしょうか。 はい。総務課長。 はい。防犯カメラ設置料ですね、金額は様々あるんですけれども、行政区から上がってきてるところは、20万から30万位が主です。半分の上限10万円の補助を受けられて、各行政区で設置されている状況です。</p>
<p>沖教育長 瀬戸口委員</p>	<p>はい。瀬戸口委員さん。 ありがとうございます。あのう、身近なところですね、最近犯罪というかストーカーがありまして、そういう事件が結構ありますので、行政区にですね、積極的に設置するように進めていただきたいと思います。よろしくをお願いします。</p>
<p>沖教育長</p>	<p>はい。では、意見として伺っておいてください。他に柱の8がありませんか。は</p>

田中義隆委員	<p>い、無いようですのでその他にいきたいと思います。その他で何かございませんか。</p> <p>コミュニティスクールに関して、聞いたかったのは、想定したコミュニティスクールになっているのか、最近、教育委員会の議題としても上がっていないのかなど。なぜかという結局、学校運営協議会の委員さんの意識付けというか、どれだけコミュニティスクール自体を把握できているのか分かってあるのかというのが、まずひとつあります。なぜかという、地域学校の主導が、学校丸投げの状態になっているのが現状かなという感じがするので。それともうひとつは、小学校と中学校のコミュニティスクールの違い、中学校でも同じことをしていても意味がない。当然普通に考えたら小学校は地域の中で、逆に中学校になると外に発信する形になるのかなと、そういうところが想定されていた感じとどうなるのかなとお聞きしたい。</p>
<p>沖教育長 学校教育課首席指導官</p>	<p>はい。コミュニティスクールについてよろしいですか。</p> <p>はい、同じような話が去年も出た記憶がありますが、どちらかという中学校は外に向かって、小学校は中でと、やっぱり今年1年間はあまり進んでいないですが、もっと地域と目標を共有していかないと、そもそも何のためにしているのかをしっかりと論議した上で、色んな部署でコミュニティスクールであるし、その他の部署でその地域の活性化に向かって、目標を共有してやっていくのが一番足りないところなんじゃないのかというふうに思っています。</p>
<p>沖教育長 田中義隆委員</p>	<p>はい。よろしいですか。何か意見をありましたら。</p> <p>なぜ聞いたかという、コミュニティスクールを打出して作って、現状変わっていないんですね。地域との関わり方も公民館長方が集まって、本来の本質と違いがあると感じたんですね。昨年、集まる機会がなくてできなかったんですけども、本来であったら一緒になって考えて、意見を言ったりするのがコミュニティスクールだと思うんですけども。私が見ててそこを感じるんで。何かあればなというところですよ。</p>
沖教育長	<p>はい、ご意見伺いまして、コミュニティスクールの原点にもう一度立ち返らないといけないなあというふうに今思いました。要するに、学校だけで子どもを育てるのが限界にきているんだと、地域全体ですね、学校と共に子どもを育てるべきだということで、今あったように、目的を共有する、ここがキーじゃないかなと。要するに校長さんが何かまず示さないといけないと思います。それを熟議してですね、じゃあ地域で何ができるか、学校で何ができるか、という仕分けをしていくというふうになっていくと思います。少し時間かかるとは思いますが、原点に立ち返ることを、常に啓発していく必要があるんじゃないかなというふうに思います。</p> <p>時間がきてますので、では、その他を閉じさせていただいて、委員の皆様から全体通して何かございましたらお願いします。</p>

金子市長	<p>はい。では、最後に市長からお願いいたします。</p> <p>大変どうもお疲れさまでございました。最近私を感じたことは、マスクしてもう4年目に入りましたけれども、「市長さんこんにちは」という時、どなたかなと一瞬戸惑う時があるんですね。目で誰かを判断しますんで。そういう子ども達が3年間過ごして、今厚生労働省は、2類から5類へ5月8日から変わると思うんですけども。マスクはどうなるかはっきりしてないんですけども、早くマスク取りたいなと思って、確かにそうなればいいかなというふうに思っているところでございます。早くコロナが収束をして、子ども達が伸び伸びと育つ姿を、私は望むところでございまして、今日はいろんなご意見を聞かせていただいたことを、感謝申し上げて終わりにしたいと思います。ありがとうございました。</p>
沖教育長	<p>はい。ありがとうございました。最後に市長から締めていただきました。それでは、長時間ご議論いただきまして誠にありがとうございました。今後とも、皆様との情報共有と連携を図りながら、教育・学術・文化の総合的な振興を図ってまいりたいというふうに考えています。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>これで議事進行を終わらせていただきたいと思います。ありがとうございました。では、事務局にお返しいたします。</p>
人事秘書課長 補佐	<p>お疲れさまでございました。それでは以上を持ちまして、令和4年度第1回柳川市総合教育会議を終わります。ありがとうございました。</p>